

岩田卓也^{尺八}
大柴拓^{guitar}
岡部洋一^{percussion}

2023 03月18日 (土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

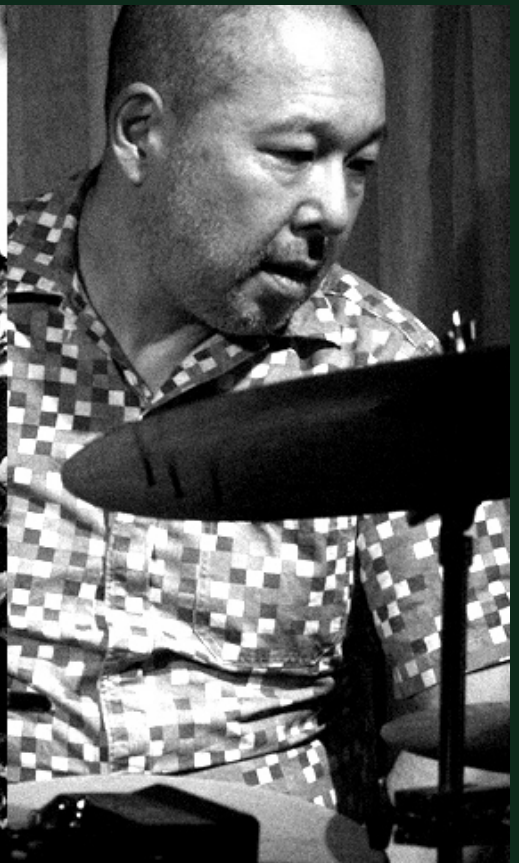
CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



大柴拓

ギタリスト・作曲家・グラフィックデザイナー。1985年、神奈川県平塚市出身。同県立弥栄東高校(現:弥栄高校)音楽コースを経て、東京音楽大学(クラシックギター専攻第1期生)を卒業。2007年に最初の主宰バンド『TrioMono』を結成。以降、『Citrontriple』、『キンテートモダン東京』、『IROSEPTET』、『大柴拓カルテット』の主宰をはじめ、他にも常に数多くの企画を抱え、極めて精力的に活動。2018年3月には『大柴拓 Ensemble para furores』を立ち上げ、演奏家に役者も加えた全11人の大編成で新作“音楽劇”の製作・初演を超満員にて成功させる。さらに2017年には自身初となるデザイン個展も開催するなど、音楽だけに留まらない現在最も活動的な若手アーティストの1人として注目されている。

公式 URL <http://www.taku-oshiba.com>

岩田卓也

1980年6月8日生まれ。愛知県常滑市出身。12歳より尺八をはじめる。東京藝術大学中退。在学中人間国宝の山本邦山師に師事。2002年NHK邦楽オーディション合格。2004年、長谷校校記念全国邦楽コンクールにて最年少で最優秀賞と文部科学大臣奨励賞を受賞。地元・常滑市より表彰される。2009年第6回東京邦楽コンクール、優勝。2012年国際尺八コンクール優勝。世界一のタイトルを獲得。その後今までの尺八をすべて泉州尺八工房のオリジナルタイプAに変更。穴の数も5孔から6孔へ。コシノジュンコやクリスチャン・ディオールのショーで演奏。2010年から2016年坂本冬美ステージメンバー。テレビ出演は「紅白歌合戦」「芸能華舞台」(NHK)など。海外公演20カ国以上。アメリカ、ニューヨークでの世界芸術見本市に日本代表として参加。シビウ国際舞台芸術祭スペシャルサックス特別招待公演参加。2010年にはNHK日本賞授賞式にて皇太子殿下の前で演奏を務めた。2016年より作曲にも取り組む。自身のリーダーユニット、岩田卓也@MAKI、残歌(岩田卓也、伊藤志宏、ファルコン)型にはまらない独特な演奏と気持ちを揺さぶる感情表現、リズム感を武器に尺八の新たな可能性を切り開いている。

岡部洋一

1962年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデーフルーツ」、16人編成のブラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。2001年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。2006年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ・グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亜紀、リリアナ・エレロ、デビッド・サンボン、等々。。